





メッセージアウトライン

日付	2014年1月26日
単元	創世記・5
テーマ	万事を益としてくださる神
タイトル	総理大臣になるヨセフ
テキスト	創世記41:1～42:6
参照箇所	
暗唱聖句	ローマ8:28

導入	神さまは、私たちの将来をすべて知っている？知らないこともある？	
I	ヨセフはパロの夢を解き明かしました(41:1～37) A. だれもパロの夢を解き明かすことができませんでした B. 献酌官長はヨセフのことを思い出しパロに紹介しました C. ヨセフはパロの夢を解き明かしました	
II	ヨセフはエジプトの総理大臣になりました(41:38～45) A. パロはヨセフに神さまが働いておられることを認めました B. パロはヨセフにエジプト全土をまかせました C.	
III	世界中の人が食糧を買いにヨセフのところに来ました(41:46～42:6) A. ヨセフはききんに備えて、食糧を蓄えました B. 人々は外国からも食糧を買いにエジプトに来ました C. ヨセフの兄たちも、食糧を買うために来て、ヨセフを伏し拝みました	
結論	神さまはすべてを益としてくださるお方です	
適用	ヨセフがエジプトに来たきっかけを覚えていますか？兄たちに憎まれて、売り飛ばされたヨセフを、神さまは、エジプトの総理大臣にしてくださいました。そして、それによって、家族をききんから救うことができるようにしてくださいましたのです。それだけではありません。アブラハムの家系が滅びることが無いように、神さまは全てを働かせて益としてくださったのです。みなさんの身の回りでは、悲しいことやつらいことがたくさん起こります。でも今はマイナスには見えなくても、神さまはかならずプラスにしてくださいるお方です。ヨセフの夢がそのとおりになったように、神さまは私たちの将来をご存知で、愛の計画をもってくださっているのです。	
備考		